仕 様 書

1 業務内容

ハンドル式移動棚(集密書架)の調達、設置等

2 数量 1式

※広島県立文書館(以下「文書館」という。)地下1階第4書庫(古文書庫)のA2ブロックを1期・2期・3期に分けて設置する計画であり、今回は2期分の設置とする。(別図参照、A1ブロックはR5年度、A2ブロック1期分はR6年度設置済み。)

3 構成内容

- (1) ハンドル式移動棚
 - ①日本ファイリング M5-2-460C (特注) (W5630×D672×H1688) 移動棚/複式/有効4段/6連 1台
 - ②日本ファイリング M5-1-460C (特注) (W2030×D672×H1688) 固定棚/複式/有効4段/2連 1台
 - ③日本ファイリング M5-1-460C (特注) (W2280×D672×H1688) 固定棚/複式/有効4段/2連 1台
- (2) 床張式レール

日本ファイリング NYR2800A 1式 (4本/延べ12.4m)

※レールは、A2ブロック1期の終点から接続するものとする。

(3) 床張り

スロープ付・Pタイル仕上げ 1式

※床張りは、A2ブロック1期の終点から接続するものとする。

※操作側(通路側)にはスロープを設けること。P タイル(東リ/マチコ V/MV32 か同等品)仕上げとすること。

4 保証

- (1) 購入後1年以内に発生した故障については、無償で修理すること。(明らかに利用者の過失と判断される場合を除く。)
- (2) 故障発生時には、当日中に補修体制に基づく迅速な対応及び処置ができること。(無償である必要はない。)
- (3) 保証期間は、日本オフィス家具協会(JOIFA)の顧客対応ガイドラインに基づく次の保証期間とすること。

	種 別	保証期間
外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂部分の変・褪色、レザー・クロスの摩耗	1年
機構部・可動部	引き出し・スライド機構・扉の開閉・錠前昇降機構の故障	2年
構造体	強度・構造体に関わる破損	3年

5 設置条件

- (1) 搬入、組立、設置、既存書架(固定棚 10 台)の解体・移設(再組立・壁面固定、別図参照)費用を含む。
- (2) 作業の日程は、事前に予定表を提出し、発注者の指示に従うこと。
- (3) 文書館の来館者及び隣接の広島県立図書館の来館者に支障のないよう配慮すること。また、一連の設置に係る騒音が発生する場合は、事前に設置日時を発注者と協議すること。
- (4) 作業後は清掃を行うこと。また、レールの設置に伴う粉塵等の発生については、隣接する既存の

書架等に養生するなど飛散させないこと。

(5) 梱包材等は受注業者が持ち帰り、適切に処分すること。

6 設置場所

広島県立文書館地下1階 第4書庫(古文書庫)

広島市中区千田町三丁目7番47号 広島県情報プラザ2階

電話: (082) 245-8444 休館日:日曜日、国民の祝日及び振替休日、土曜日の午後

※部材の搬入経路、組立場所及び設置場所は、事前に文書館に連絡し文書館職員立会いの上、確認しておくこと。

※設置場所(第4書庫)の入口寸法: W1200×H1950

※情報プラザ地下2階通用口から搬入可(エレベーターあり、寸法: W1000×H2100×D1700)

7 納入期限

令和8年3月27日(金)

8 その他

- (1) 受注者の設計・製作・施工の不都合により故障が生じた場合は、無償にて速やかに修復すること。
- (2) 設置完了後は、障害なく動作することを確認し、取扱説明を職員に説明すること。
- (3) 設置前後及び作業中の写真を提出すること。

A2-2 期集密書架設置予定箇所



A2-2 期レール・床張り始点 (A2-1 期との接続部分)



A2-2 期レール・床張り終点

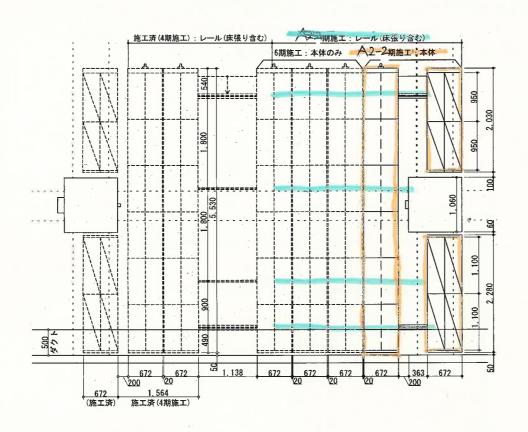


第4書庫入口



既存書架 (解体、移設)





A2-2 ハンドル式集密書架(^{*}期施工)仕様

規模					
種別	型式	棚段数	連数	台 数	備考
複式移動	M5-2-460C	4	6	1	
複式固定	M5-1-460C	4	2	1	W950/連
複式固定	M5-1-460C	4	2	1	W1100/連

総棚段数 80段

内訳 48段(W900)

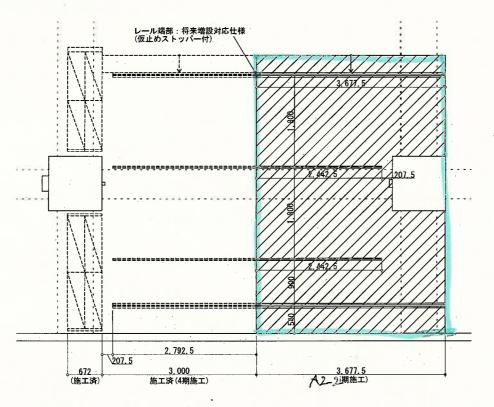
16段 (W950)

16段(W1100)

= 凡例 =

□□・固定棚

2期施工:前納No. H07142-00 3期施工:前納No. H08621-00 4期施工:前納No. H09184-00



↑2-2 ハンドル式集密書架(期施工)レール伏図



